

FRIENDS OF GREEN

No.78 1992年5月発行



第25回全国印刷緑友会岐阜セミナー

白井会長挨拶・岐阜セミナー実行委員長挨拶
第25回岐阜セミナー報告・第3回常任幹事会報告・
而立会ソング・寄稿のお願い

 全国印刷緑友会

Gifu SEMINAR



全国印刷緑友会会長
白井 秀幸

桜前線が春を告げる好季節となりました。

会員の皆様にはお元気で多方面にご活躍のことと拝察申しあげます。

さる二月八日の緑友会岐阜セミナーには多数のご参加をいただき、心から御礼申しあげます。またごふ印刷翠陽クラブ会員各位の絶大なご尽力による有意義なセミナーが開催できたものと感謝申しあげます。

さて、津本陽先生ご講演の「今、信長に学ぶもの」においては、久

しぶりに訪れた不況期を乗り切るため、今我々が進むべき道を「信長」を通して教えを受けることができたのではないのでしょうか。無

謀、失敗が許されない戦国時代は、今の不況期とダブらせて見ることでできるのではないのでしょうか。

信長は打つ手が独創的でありながら、多方面の情報収集を行い、そのデータをしっかりと分析、そしてその作戦においても謀略を多用、前哨戦でチェックをかけた後、できる限り失敗をしない安全な戦いを行っています。信長の生涯のうち、今川義元との桶狭間の戦いのみ、寡兵をもって大敵にあたる攻撃を成巧させており、これと信長の周到な準備工作が結実を見た逆転戦と言えます。

まさに、独創性と堅実性を合わせ持った信長のリーダーシップは、凡人の及ばないものであったにせよ、この不況期、我々経営者に求められる革新力、そして失敗をしない安全確実な経営力に、参考になったことはまちがいありません。

そのあとのグループディスカッションでは、事前のアンケートにもとずき、「ネットワーク」をテーマに大いに話し合っていたきました。

大手が自分出先間とのネットワークを構築し始めた今、緑友が保有するヒューマンネットワークを更に広げ、実のあるネットワークを構築するタイミングではないかと考え、テーマとして選んだわけです。個々には色々な問題やテーマが山積みされていて、ネットワークどころでは無いというご意見も理解できるのですが、一歩先を見ていただき、将来への布石を今、打ってほしいのです。間もなくディスカッションのまとめも、岐阜印刷翠陽クラブの手で作成していただけるものと心持ちにしておりますが、この機会が色々なネットワーク構築の第一歩になってくれることを願って止みません。

この一年間、会員の皆様にとってどんな緑友会であったでしょうか。「イノベーション」「ネット

ワーク作り」は途中、「マーケット作り」は来年の課題となり、考えていたことの半分しか実現させることができず、力の無さを痛感しております。

それでも一年間、会員皆様の友情に支えられ、大過なく送れましたことに心から感謝申しあげる次第です。

また、イベントを引き受けて下さった札幌青年印刷人の会、沖縄印刷若潮会、そして、岐阜印刷翠陽クラブのメンバーの皆様にご改めて感謝申しあげます。

まもなく、第三十五回総会が広島の地で開催され、新たなチャレンジが始まろうとしています。

新緑の広島でお会いできますことを心より願っております。

第25回全国印刷緑友会岐阜セミナーを終えて

全国印刷緑友会の皆様、去る2月の岐阜セミナーには多数のご参加を頂き有難うございました。

今、お礼の言葉を書くにあたり当日のことをまるで昨日の事のように思い出しております。昨年6月、森実行委員長のご急逝によりピンチヒッターとして後任の実行委員長を仰せつかり、右も左もわからないまま常任幹事会に出席し役員の方から色々とお話を頂き、又当クラブにおいては先輩諸氏のご指導を仰ぎながら何とか準備を助めて参りました。10月の例会に於いては、白井会長、城戸直前会長、名古屋而立会の西川さんにわざわざ岐阜の地に脚を運んで頂き、直接ご指導を頂き誠に有難うございました。

今回は、テーマを「小さな輪から大きな輪へ、夢ネットワーク」と決め、緑友のネットワーク作りをめざしてグループディスカッションを行なう為、事前アンケートをお願いしたところ多数のご返事を頂き、貴重な資料とすることが

出来ました。お陰を持ちまして、今まではほんの少しだけ中身のあつた話し合いが出来たのではと思っております。短い時間で充分に語り合うことは出来なかつたかとは思いますが、岐阜の地で出会ったことが切っ掛けとなり皆様のネットワーク作りが始まればと考えております。

その後の懇親会では食事が少なく、皆様の胃袋を満足させる事が出来ず申し訳ございませんでした。そのぶん話に花が咲いたことと思っております。また、柳ヶ瀬の夜は如何でしたでしょうか。楽しい思い出が出来たでしょうか。苦しい思い出が出来たでしょうか。楽しい思い出が出来た方は又ぜひ岐阜の地に足をお運びください。

最後になりましたが、全国の緑友の皆様本当に有難うございました。セミナー運営につきましましては不行き届きながら多々有つたかとは思いますが緑友の友情に免じてお許し頂きますようお願いいたします。これからもぎふ印刷翠陽ク

ブに対してお指導のほど宜しくお願いいたします。
有難うございました。



全国印刷緑友会
岐阜セミナー実行委員長
岡田 忍



●白井会長恒例の挨拶

●岡田実行委員長挨拶



第二十五回全国印刷緑友会岐阜セミナーはぎふ印刷翠陽クラブの主管により、平成四年二月八日(土)岐阜グランドホテルにおいて、三十一グループ、二一五名が参加して開催された。

午後一時からの式典のあと、二時より、講師の津本陽氏による「今、信長に学ぶこと」の演題にて三時半まで講演された。その後、各グループに分かれて「ネットワーク作り」に関するディスカッションが熱心に行われた。五時半に記念撮影があり、六時より懇親会が開かれた。

ぎふ印刷翠陽クラブ

岐阜セミナーイベント担当

安藤 博

岐阜セミナーには、二五〇余名の多数の参加を頂き、ありがとうございました。

二月八日のセミナー終了後の約一週間、ホッとしたり気持ちで過ぎました。

この原稿を書くにあたり、色々

と思いが湧きます。昨年に緑友会岐阜セミナーイベント担当を依頼されてから、ぎふ印刷翠陽クラブ内で早々、故森広国をセミナー実行委員長にお願いし、四月よりスタートいたしました。残念ながら、札幌総会出席後の6月に急逝され、大事な柱を無くし、大変困りました。幸いにも岡田君が後任として森君の意志を継いで頂きました。

今回のイベントをお引受けする大きな目的は、当クラブの活性化でした。そのため白井会長、城戸前会長、そして名古屋而立会の岡田氏をセミナー準備例会にお招きし、「緑友会とは」というテーマで貴重な話を聞くことができ、各自の積極的なセミナー参加の重要性を改めて感じ、クラブ全員がスタートラインに並んだと思いました。さて、会員数が三十九名ということですが、以前より会員増強を考えておりましたが、この機会にクラブ員の協力で、セミナー開催日まで、十二名の新会員を募る結果と

なりました。

セミナー準備例会は、昨年九月より全体会議が七回、その他各委員会については、それ以上と、その内で、特にグループディスカッションの担当を受けもつセミナー委員会については、グループ分け、テーマの絞り込み作業など、十数名の委員が期日が近づくにつれ、毎日のようにアンケートの返信情況、データー整理と、汗だくで頑張っていたきました。

今、思えば、セミナーを作り出す一つ一つの作業が我々のセミナーで、当日は参加者のセミナーかもしれないませんでした。

考え、討議し、実践していくことで、会員の横の繋がりがより深く出来ました。

最後に、ぎふ印刷翠陽クラブに大きなプレゼントを与えて頂いた、緑友メンバーの温い友情に感謝し、お礼申し上げます。

本当にありがとうございます。

（岐阜セミナーグループディスカッションの内容に関しては、次号に掲載させていただきます）

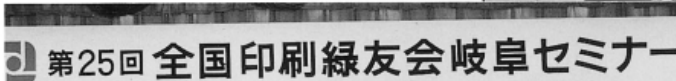


●熱心にディスカッションするセミナー会場

●左より来賓の大鹿岐阜印刷工業組合理事長、松島全青協議長、岐阜JP安藤代表



●津本陽氏の講演



第3回常任幹事会 開催される

(日時) 平成4年3月14日(土)
(場所) 広島(メンバーズクラブ青児)
(議長) 千代田印刷人新世会 芝崎 孝
(書記) 愛媛印刷人青年会 岡田 浩治

【議 題】

〔報告事項〕

1. 岐阜セミナー報告

ぎふ印刷翠陽クラブ 安藤博・岡田忍氏
詳細はマンスリーレポートを参考に

212名と同伴女性5名、計217名の参加と317チケット販売。剰余金は809,479円

津本陽氏はHHK放送中ということもあり、タイムリーであったしネットワーク作りをテーマのディスカッションも好評であった。

2. 茨城大会準備状況 茨城印刷緑友会 城戸憲次氏

詳細は別紙の経過報告のとおり

(期日) 平成4年9月26日(土)~27日(日)

宿泊は5つのホテル(グループは同じホテル)

翌朝グループ長会議 7:30~10:00

人員は350名 15~17グループによるディスカッション ゴルフをするなら大洗でなければとれます

3. 東京セミナー準備状況

印刷同友会 榎本則義氏/文京緑友会 利根川政明氏
(期日) 平成5年2月13日(土)

(場所) ホリデーイン横浜(横浜中華街)

●実行委員長は、利根川氏

●平成5年度在京グループの活性化と次の緑友の育成

●今迄3回の会合・テーマ内容はこれからもくろんでいこう。

●講演は業界外の話聞きたい。

4. その他

●今期事業報告…別紙参照 総務幹事 長田照久氏
会計より 会計幹事 利根川政明氏

43グループ中会費未納 1クラブ

●グループの人数をグループ長は総会前に提出して下さい。

〔審議事項〕

1. 広島総会について

実行委員長 佐々木氏/副実行委員長 三宅氏
常任幹事 藤井健氏

2. 会員名簿について 名古屋而立会 西川誠也氏

●別紙サンプル参考

●3月中にメド 5月中に発行

●1冊 2,000円

●冊数はグループ数×会員+α

3. ネットワーク作りについて ぎふ 安藤氏

セミナーでのグループディスカッションの内容

●2つの意見が出た。

①無意味

②具体的仕事に結びつけたい。

事前にアンケートをとっていたので討論しやすかった。

●グループリーダーにより進行内容がバラツキ有り。

●出合いがあれば何かしたい。

●広島総会でPart 2をやったらどうか。

●ネットワークがMarket作りか

4. FRIENDS OF GREENIについて

米倉 広報担当幹事

①発行時期のみなおし

②記事のあり方を検討しなおして下さい。

5. その他

〔而立会ソング―ここに集えば―〕

而立会の新しい歌が出来ました。

今までは、二十年前にできた「而立会の歌」「而立会音頭」の二曲がありました。

「而立会音頭」も例会で歌い継がれて来たのですが、而立会も会員が九十名を越し、若い会員も増えてきたので、イマ風の「励ましソング」タッチで

「而立会ソング―ここに集えば―」がデビューしました。

作詞・作曲はもちろん会員のシスター岡田とハート棚橋です。

作詞/シスター・岡田
作曲/ハート・棚橋

一、流れて行く時は 止めようもない
明日に夢をはせ 今日を見つめて

ひとりて悩むより ふたりのほうが
ここに集い 語る 友と希望を

若いから 迷うことも多いけど
若いから 叶うことも多いはず

ひとりて歩むより ふたりのほうが
ここに集い 想う 君と未来を

出合いが輪となつて 実り豊かに
話の花が咲く この時 この場所で

ひとりて挑むより ふたりのほうが
ここに来れば 友の想いに触れる

学ぶから集う仲間 而立会
遊ぶから集う仲間 而立会

ひとりて励むより ふたりのほうが
ここに来れば 君の笑顔に会える

笑顔に会える

笑顔に会える

INFORMATION

35th 全国印刷緑友会茨城大会

語り合い
Meと! 齊

目はホクらのハートです。

実行委員長 林 明

開催日 1992年 9月26日・27日

会場 茨城教育会館

交通 上野一常磐線 1時間36分一水戸

主催 全国印刷緑友会
主幹 茨城印刷緑友会

全国緑友の皆様には、ますますお元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。去る5月、西越の札幌総会におきまして、私達茨城印刷緑友会より全国会長に選り出されました城戸滋次君が、任期を全ういたしました。2年間、全国の皆様にご多大のお世話になりました。心より御礼申し上げます。皆様から寄せられました熱き友情にお応えすべく、第35回全国印刷緑友会大会を茨城の地で開催致す運びとなりました。茨城は、科学技術の行なわれた筑波研究学園都市や日本の原子力発祥の地、東海村等に代表されるハイテクノロジーと、ご存知の「霞門」の城下町水戸や常陸太田といった豊かな歴史とが調和したところです。25回という節目にふさわしい盛り沢山の企画で皆様をお迎えしたいと、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

あなたも
FRIENDS OF
GREENに
寄稿しませんか!

現状の緑友会だよりはセミナー・大会・総会の報告などがメインとなっておりますが、今後の方向性としては左記の記事を入れて、リニユアルなものにしたいと考えています。是非、皆様方の寄稿をお願い致します。

- 一、現状のものはすべて入れる。
- 二、参加グループ関連記事
 - ・グループ紹介↓働く人々紹介
 - ・近況報告
 - ・最新ニュース
 - ・活性化のための具体例
 - ・情報交換
- 三、参加グループ内の企業記事
 - ・企業紹介
 - ・革新的、拡印刷を實行している企業の情報
 - ・情報交換
- 四、紙上勉強会記事
 - ・税務、労務問題
 - ・人材確保、あの手この手
 - ・印刷業の問題と解決事例
 - ・最新印刷機械ニュース
- 五、常任幹事会レポート

(資料送付先)

〒101 東京都千代田区神田佐久間町四一六

株式会社 昇文堂

齊 田 精 一

(千代田印刷人新世会)



全国印刷緑友会

FRIENDS OF GREEN

FRIENDS OF GREEN **No.78**

〒920-03 金沢市打木町東365

TEL. 0762 (40) 3700

発行人 白井秀幸(金沢青年印刷人クラブ)

編集人 千代田印刷人新世会
